

IMF世界経済見通し—景気は高原状態、景気後退は視野に入らず

作成日 2019年1月23日

世界経済は「成長の勢いが落ち着く」との予測ですが、米中交渉次第では成長率は上ぶれしそうです

- IMF（国際通貨基金）は1月21日、「世界経済はリーマンショック以降で最も良好であり、リセッション(景気後退)は視野に入っていない」（チーフエコノミストのギータ・ゴピナート氏）との現状認識を示しました。
- 2019年世界経済成長率は3.5%と予測し、下方修正は僅か0.2%ポイントにとどまりました（図表1参照）。ドイツの自動車排ガス規制対応等に伴うユーロ圏の下方修正が主因で、米国も中国も下方修正されませんでした。
- スイスの保養地ダボスでの会見でしたが、ラガルド専務理事は「スキーにたとえれば世界経済は、急斜面を滑降するダウンヒルでなく、高地で雪原を縦走するクロスカントリーをしている状態」と述べました（図表2参照）。同時に「貿易摩擦等によって不確実性が高まり視界不良となっており、前方に急斜面がひそんでいても気づかず不意に滑落する危険がある」と各国当局に警戒を呼びかけました。

【図表1】主要国の経済成長率(IMF予測値、前年比%)

	2017年	2018年 (推計値)	2019年(予測値) [3カ月前予測値からの変化幅]	2020年(予測値) [3カ月前予測値からの変化幅]
世界	3.8	3.7	3.5 [▲0.2下方修正]	3.6 [▲0.1下方修正]
日本	1.9	0.9	1.1 [+0.2上方修正]	0.5 [+0.2上方修正]
米国	2.2	2.9	2.5 [修正なし]	1.8 [修正なし]
ユーロ圏	2.4	1.8	1.6 [▲0.3下方修正]	1.7 [修正なし]
スイス	1.7	3.0	1.8 [-](注1)	1.7 [-](注1)
豪州	2.2	3.2	2.8 [-](注1)	2.7 [-](注1)
カナダ	3.0	2.1	1.9 [▲0.1下方修正]	1.9 [+0.1上方修正]
新興国(注2)	4.7	4.6	4.5 [▲0.2下方修正]	4.9 [修正なし]
中国	6.9	6.6	6.2 [修正なし]	6.2 [修正なし]
インド	6.7	7.3	7.5 [+0.1上方修正]	7.7 [修正なし]
インドネシア	5.1	5.1	5.1 [-](注1)	5.2 [-](注1)
南アフリカ	1.3	0.8	1.4 [修正なし]	1.7 [修正なし]

注1：未公表であり、前回2018年10月時点の数値

注2：新興国はIMFが公表した日本語版では「新興市場国と発展途上国」

出所：IMFデータをもとに明治安田アセットマネジメント作成

米中の緊張が和らげば、世界の成長率は上ぶれへ

■ 予測の前提条件としてIMFは、米中双方が実施した一連の関税に加え、昨年12月の米中首脳会談で90日間猶予された中国からの輸入品2,000億ドル相当への関税税率引き上げ(10→25%)についても「実施される」と想定した予測です。

■ これは「90日経過する間に米中関係は好転する」との市場の期待とは異なります。IMFは会見で「関税税率引き上げが回避されたら、世界成長率は上方修正される」と認めました。

FRB利上げ終了観測も、世界の成長率の上ぶれ要因に

■ さらに、「FRB(米連邦準備制度理事会)が2019年中は4回利上げし政策金利が3.5%となり景気を悪化させる」など前回の予測の前提は今回「ほぼ不変」です。「2019年中の利上げ回数はゼロで政策金利は2.5%のまま」とみる市場(CME先物市場)とも異なっています。これらに着目すると、世界の成長率は上方修正される公算が高いと考えます。

【図表2】世界経済成長率(IMF予測値、前年比%)



出所：IMFデータをもとに明治安田アセットマネジメント作成

筆者：チーフストラテジスト 杉山 修司
 東京大学経済学部卒、ロンドン大学LSE修士
 日本銀行調査統計局、為替課勤務のち、格付会社S&P、ドイチェ・アセット・マネジメントを経て、2016年から現職

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における筆者の個人的見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。